



VOL. 113

12年11月

今月の特集



私の履歴

私の履歴 (15) 東京医大霞ヶ浦病院 3

東京医大の本院は東京の新宿にあります。そのため、学生の講義のためにわざわざ新宿に行かなければなりません。最初のうちは講義をするのに少し緊張しました。都会の学生がちゃんと私の話を聞いてくれるかどうか、ちょっと心配だったのです。しかし、幸いに私の講義は分かりやすいと学生の間で評判は上々でした。札幌医大の鬼原先生に「学会の発表でも講義でも結果を棒読みにするのではなく、自分の頭で良くこなしてから、自分の言葉で話さないダメなんだ!」とよく言われていましたので、それを実行したのがよかったのではないかと考えています。

講義以外にも色々な会議で医局長や助教授は新宿に行く機会も多く、阿見町からは遠いので大変でした。一番思い出に残っているのは、会議が夕刻から新宿であり、その日の夕刻から雪が降り出した日のことです。会議が始まる前には大した雪ではなかったのですが、徐々に大雪になってしまい、会議を終わって帰ろうとしたら常磐線が止まってしまっていました。急いで高速バスに乗ろうとしましたが、これも常磐道が通行止めのために止まっていました。

高校時代には国鉄のストで電車が止まったり、大雪で交通が麻痺した時には学校が休みで大喜びしていた私ですが、仕事をしている今は、翌日の診療があるので患者さんに迷惑をかけるわけにはいかなくなりました。その日のうちに帰らなくてはと、やっと東京でタクシーを見つけて「筑波までお願いします」と話しましたが、何処も渋滞で進みません。そのうちに「お客さん、利根川にかかっている橋が通れないので無理だよ」と言われてしまいました。仕方がなくタクシーも降りて、近くのホテルに泊まろうかと思って探しましたが、ラブホテルの様な所しかなく、「それでもいいや」と探してみましたがどこも満室と言われました。そのうちに一部の鉄道が動き出したとのことで、どうやって行ったのかは覚えていませんが、電車を取手駅までは行くことが出来ました。多分着いたのは深夜の12時くらいだったと思います。寒い取手のホームに立って外を見ると雪が降りしきっていました。その景色を見ながら私は旭川にいた頃を思い出していました……。

待つこと2時間。やっと常磐線が復旧して動き出し、3時ごろに荒川沖駅まで到着しました。雪が積もっていたので妻に連絡してもとても危険で迎えに来てはもらえそうにないので、医局の若手のKR先生に電話で事情を話して「迎えに来てくれないか」と頼みました。若いとはいえ深夜だというのに、文句も言わずに迎えに来てくれたKR先生には今でも頭が上がりません。常磐線沿線の交通網の保守・管理には、京浜地方に比べ、お金が掛けられていないのではないかといつも思います。SMAPの「夜空のムコウ」やSPEEDの「my graduation」などが流行っていた頃の話です。その日私を家まで送って下さったKR先生は、今では東京医大の内科の屋台骨を背負う一人に数えられるまでに成長されました。(次号へ続く)

15

『糖尿病週間キャンペーン in つくば講演会』 糖尿病療養指導士 亀田御旨

糖尿病は今や世界の成人人口のおよそ6%の2億4600万人が抱える病気です。また糖尿病による死亡は10秒に1人とされていて、これはエイズによる死亡に匹敵するといわれています。拡大を続ける糖尿病の脅威を踏まえ、2006年に国連総会で「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」を全会一致で可決し、11月14日を「世界糖尿病デー」と指定しました。また世界糖尿病連合(IDF)は決議に先駆けて”Unite for Diabetes”(糖尿病との戦いのため団結せよ)というキャッチフレーズと、国連や空を表す「ブルー」および団結を表す「輪」を使用したシンボルマークを採用しました。11月14日には世界で600か所以上の地点で各国の代表的な建造物がブルーにライトアップされ日本でも全国各地で建造物(茨城県では水戸芸術館)をブルーにライトアップします。

茨城県の県南地域でも、第48回全国糖尿病週間行事の一環として『糖尿病週間キャンペーン in つくば』(茨城県糖尿病協会主催)を11月11日に「イーアスつくば」で開催します。午後5時~7時に、「糖尿病と宇宙」に関する講演がありますので、皆さんも是非参加してください。(企画立案は当院が担当幹事です)

前半は糖尿病のわかりやすいお話を、後半はJAXAの方をお呼びして、宇宙に関する講演をしていただきます。日本の探査機である「はやぶさ」が小惑星から物質サンプルを持ち帰ったり、宇宙飛行士として多くの日本人が活躍したりして皆さんの興味も高まっていることと思います。午後1時~5時の展示を含めて「宇宙飛行士が糖尿病になりやすい?」「宇宙食とは?宇宙飛行士はたくさん食べないとなぜか痩せてくる」など宇宙と糖尿病の意外な関係も知ることが出来ます。

午後1時からの展示企画は、医療機関にはまだかかっていない人を対象に糖尿病の正しい知識を知って貰う為の企画ですが、パンフレットなどもたくさんありますので、皆さんもぜひお立ち寄りください。

休診のお知らせ

11月と12月の診療予定です。宜しく御了承ください。

11月						
S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
12月						
S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					